

## 「浅水代かき実践会」(JA南国市稲作部会、営農課主催)

日 時： 平成 28 年 4 月 5 日 (火) 9 : 3 0 ~

場 所： JA 南国市旧三和ライスセンター周辺圃場

参加者： 28 名(内訳:JA 南国市管内水稲生産者、JA 南国市職員、南国市職員、四万十町職員、全農こうち、物部川 21 世紀の森と水の会、物部川清流保全推進協議会、県職員)

### 内容

物部川清流保全推進協議会の「濁水対策を進めるワーキング」では、水稲の生産者に代かき濁水の現状と対策を理解してもらうことが重要であるとして、各関係機関による広報に加えて、啓発チラシの配布や各種会議での周知などの広報活動を展開しています。

JA 南国市稲作部会及び JA 南国市営農課の主催により、濁水対策として「浅水代かき実践会」が 4 月 5 日に開催されました。当地域での取り組みは 5 年目に入っており、取組が広がってきております。

はじめに、中央東農業振興センターから浅水代かきの実践方法について、代かき用ハローとロータリーに関してそれぞれ情報提供があり、その後、実演講習がありました。

参加者からは、技術的に難しい箇所についての質問や、今後の広め方など意見交換がありました。また、昨年に続き、四万十町からも参加があり、技術を地元を持ち帰り普及していく意向がありました。

JA 南国市では今後もこうした啓発活動を継続して取り組むとしており、今後、管内だけでなく、県下に徐々に広がっていくことが期待されます。

「濁水対策を進めるワーキング」では今後も、こうした取組みを通じて、ひとりでも多くの方に理解が得られるよう啓発活動を継続していきます。

### 〈当日の様子〉



写真 1. 実演の様子



写真 2. 実演の様子

※「止水版」、「パネル(浅水代かき実践中)」、「のぼり(清流をまもろう)」